

## 居宅支援事業所における新型コロナウイルス感染者の発生について

2021年2月22日、おもいやりの郷居宅支援センターに勤務する介護支援専門1名が新型コロナウイルス(COVID-19)に感染していることが判明いたしました。経過は以下のとおりです。

- ・ 2月19日まで出勤 体調に異常なし
- ・ 2月20日休日 体調に異常なし
- ・ 2月21日休日 37.7度の発熱。医療機関受診、上気道炎の診断
- ・ 2月22日医療機関にてPCR検査実施。新型コロナウイルス陽性と判明。入院療養。

これまで当施設では、厚生労働省・都道府県の要請に従い、いわゆる「3つの密」を避けること、手洗い、手指消毒、マスク着用等、個人でできる感染防止策の徹底することをはじめ、以下の対応を進めて参りました。

- ・ 面会中止・外来者の訪問制限
- ・ 会議、研修、講演会、飲食を伴う懇親会等の中止
- ・ 出勤前の検温及び健康状態チェック
- ・ 発熱等の風邪症状がある職員の出勤見合わせの徹底

現在所管保健所の指導に従い、対応を進めております。

- ・ 当該介護支援専門員を除く居宅支援事業所の介護支援専門員3名については、現在症状はありませんが24日にPCR検査を実施する予定です。検査結果に関わらず居宅介護支援事業所につきましては3月6日まで営業休止とさせていただきます。(7日は日曜日ですが、問題がなければ営業します。)
- ・ 当該介護支援専門員が担当するご利用者様・ご家族様及び事業所担当者様につきましては、濃厚接触者とはなりません、体調には充分ご注意ください。
- ・ 特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスセンターについては、活動場所が離れており、濃厚接触者もないため通常通り営業いたしますが、在宅サービスのご利用者様につきましては体調に充分ご注意ください。

今後につきましては、所管保健所をはじめ関係機関と連携し、ご利用者様・ご家族様の安全確保を最優先に、感染拡大防止に向けて最大限努力して参ります。皆様方には多大なるご迷惑をお掛けしますこととお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。